



上尾市立大谷中学校だより

えごの木

令和8年7月号

〒362-0045上尾市向山4-10

TEL (048)781-9080

<https://www.city.ageo.lg.jp/>

site/oya-juniorhighschool/

発行責任者 校長 山田 正浩



QRコード

学校教育目標

明るく、夢を持ち、たくましく生きる生徒

ドラクエに想う・・・

校長 山田 正浩

6月といえば、梅雨……。なるほどすっきりしない日が続きます。くれぐれも体調には十分留意してください。

さて唐突ですが、今年の2月に任天堂スイッチ2なるものを我が家でも買いました。ここ30年以上、ゲームなどやったことのない私ですがかつて大学生時代の頃まで「ドラゴンクエストシリーズ」が大好きで夢中になっていました。その「リメイク版」が出たことと、家族の者が購入したいこともあって、ドラクエのソフトと一緒に購入してしまいました。

懐かしさから始めた「ドラゴンクエストⅢ」と「ドラゴンクエストⅠ&Ⅱ」でしたがあまりの進化に驚いてしまいました。

初めて「ドラゴンクエストⅠ」が世の中に出たのは1986年5月27日で私が高校2年生の時です。そして翌年に「ドラクエⅡ」が、その翌年の1988年2月10日に「ドラクエⅢ」がでました。このドラクエⅢは平日に発売されたにも関わらず、全国のショップに行列ができ、学生が学校を休んで購入するなど社会問題になりました。

当時、ぼんやりとこれらのゲームを楽しんだくらいの記憶しかありません。現在のリメイク版についても「懐かしさ」くらいにしか考えていませんでした。ところが映像が当時に比べて鮮明なのは予想できたものの、そのストーリーが昔のものに比べて、格段に違うのです。キャラクター各々の性格や生きてきた背景まで細かく描写されており、当時のものは中学生・高校生くらいまでしか楽しめないものという認識でいましたが、この「リメイク版」はそうではありませんでした。大人から子供まで楽しめるのではないかというくらい、綿密に作成されています。中でも「ムーンブルクの王女」の冒険の旅に出た時の心情と、冒険終盤の心情はまるで違います。そこまでの経緯を他のキャラクターとの出会いを通じて変化していく様が詳細に描かれているのです。

時代が40年流れています。科学技術が進歩したので、当然のごとく発達したところもあるとは思いますが。しかしながら原作者様やその他スタッフの方々も当時のものに更なる手を加えて、昔のものとは比べものにならないくらいのもを創り上げたことに、深く敬意と感銘の意を表します。当時でさえ、社会問題にまでなったものをさらに時代に合った、いやそれ以上のものに創り上げて世に出してくれました。作者の一人、堀井雄二氏は現在も元気で活躍中とのこと。残念ながら、キャラクターデザインの御担当であった鳥山 明氏と音楽を御担当された すぎやまこういち氏は既に他界されております。しかしながら、良いものがさらに良いものに、時代を経ながら、進化していくことを58歳になった私もこれからも期待するとともに、自分もそうでありたいと思うようになりました。

7月の主な行事予定 [完全下校 18:00]

日	曜	主な行事・予定	日	曜	主な行事・予定
1	水	全校朝会、代表委員会	17	金	1学期終業式+諸連絡（表彰） ふれあいデー
2	木		18	土	夏季休業日～8/31まで
3	金	あおば学級校外学習	19	日	
4	土		20	月	海の日
5	日		21	火	三者面談(全校実施)
6	月		22	水	三者面談(全校実施)
7	火	火②③④⑤⑥、6hカット 音楽朝会	23	木	三者面談(全校実施)
8	水	水②③④⑤⑥、6hカット	24	金	三者面談(全校実施)
9	木	木①③④⑤⑥、6hカット 専門委員会	25	土	
10	金	金②③④⑤⑥、6hカット	26	日	
11	土		27	月	三者面談(全校実施)
12	日		28	火	三者面談(全校実施)
13	月	月①②③④、5hカット	29	水	
14	火	火①②⑤⑥、5・6hカット 第4回学校運営協議会10:00～	30	木	
15	水	水①②③④、5・6hカット、 給食終了日	31	金	
16	木	①②学活③大掃除→帰りの会 学年集会①3年（体育館）1年（武道場） 学年集会②2年（体育館）			

* 6月3日(水)現在の予定です。変更ありましたら、さくら連絡網等でお伝えします。

<地域・保護者の皆様へ>

昨日は多くの方々に本校までお越しいただき、第42回体育祭を御参観していただきまして、誠にありがとうございました。例年のことですが、学校長になって本当に良かったことの一つに「選手宣誓」目の前で受けられることがあります。中学生の「本気」目の前で受け、体育祭が開始されます。私にしかわからない感動で、皆様には大変申し訳なく思っています。以下、今回の選手宣誓です。じっくりとお読みいただければ幸いです。

宣誓

我々選手一同は今年のスローガンである「全神全霊～限界を超えてゆけ～」を胸に今日まで練習に励んで来ました。このスローガンには、一人ひとりが全力で競技に取り組み、限界をおそれずつきすすむという思いがこめられています。

最初の練習ではなかなか息が合わず、意見がぶつかったり、思うようにいかなかったりして、時には後ろ向きな気持ちになってしまうこともありました。それでも、一人ひとりの意識が前向きな方向に変化し、クラスで行う日々の練習を通して、私たちは今日まで一生懸命に頑張り抜くことができました。

昼休みには多くのクラスが練習に励み、みんなで作戦を考え、協力することで、だんだんと気持ちが一つになっていくのを実感しました。そして、仲間と共に目標に向かって努力する力、団結する力、そして協力する力を身につけたことは、私たちクラスや学年にとって、非常に大きな一歩となりました。

今年の2月に開催されたミラノ・コルティナオリンピックではフィギアスケートの「りくりゅうペア」がショートプログラム5位からフリースケーティングで世界歴代最高の158.13点を記録し、感動の大逆転勝利を見せ、日本ペア史上初の金メダルを獲得しました。この快挙をはじめ、日本代表が残した数々の輝かしい活躍は、見ている私たちに大きな元気と、最後まで諦めないことの大切さを教えてくれました。

これまで苦しい時も楽しい時もそばにいてくれたクラス・学年の仲間。

時に厳しく、時に寄り添いながら熱いアドバイスをくださった先生方。

どんな時でも私達を温かく支えてくれた家族。

そして、いつも大谷中生を見守り応援してくださる地域の方々。

これまで私達に携わってくださった全ての人への感謝の気持ちを、この体育祭で表現します。我々選手一同、見ている人を元気づけられるようなパフォーマンスをし、感動を与え、選手一人一人が今日のこの体育祭に全神全霊で挑み、お互いに高め合い、認め合い、充実感を味わえる最高の体育祭にすることを誓います。

令和8年5月27日

選手代表